



高齢者支援協議体 活動報告

↑上町創年倶楽部の様子

町全域を対象とする高齢者支援協議体（第1層協議体）では、昨年度に引き続き「わがごとまると支え合い講座」（北小学校地区・上三川小学校地区・坂上小学校地区・明治南小学校地区）に参加しました。講座の第1日目に、地域の支え合いについて分かりやすくお伝えするために、寸劇を行いました。

また、「くろねえ会議（第2層協議体）」に参加し、地域の皆さまと一緒に地域の課題についての意見交換をさせていただいています。それぞれの小学校区ごとのくろねえ会議が、地域の特色を活かしながら、地域の困り事や課題を解決するための糸口として展開していけるよう生活支援コーディネーターや高齢者支援協議体メンバーも共に考えていきたいと思えます。

高齢者支援協議体では、現在、地域の担い手の方の活動支援として「ボランティアポイント制度（くろねえポイント）」の来年度からの開始に向けて準備中です。具体的には、訪問のお手伝い・創年倶楽部のお手伝いをした場合に、ポイントを付与する仕組みです。詳細は、次号のかみしるべ（H31.3月）にてお知らせいたします。地域の皆さまが、気軽に「助け合い活動」に参加できるような環境づくりとして取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

編集後記

今年の夏は「熱中症」という言葉を一番耳にした夏かもしれません。皆さん、体調管理には苦労されたのではないですか…。

この暑かった夏に、上三川町7つの小学校区最後のわがごとまると支え合い講座が終了しました。それと同時に、各地区で、くろねえ会議・くろねえ会議勉強会を行っています。皆さんの支え合い活動が徐々にスタートしていきます。すぐにできることばかりではなく、大変な事もあるかもしれません。自分の世代だけではなく、子供や孫世代、もしかしたらその先にも…長い目を持って、支え合いをしていけると、未来に繋がっていくのではないのでしょうか？

「暑さ寒さも彼岸まで」

秋の風が少しずつ感じられる季節になりました。五感を働かせ、季節の変化を楽しんでみてはいかがでしょうか？